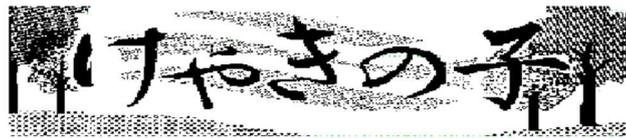


1月

通信



January

令和3年1月8日
大田区立石川台中学校
発行 経営支援部

主体的に考え実行し学年の学習をまとめ上げる3学期！ ～回復力を鍛える～

校長 村上昭夫

令和3年を迎えました。本年も本校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

●辛丑（かのと・うし）の年

諸説ありますが、牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物で、大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」というような年になると言われているそうです。新型コロナウイルス感染症防止対応については、今年も耐えながら未然防止に努め、その中でも生徒一人一人が十分に成長するよう教育活動を進めて参ります。

●緊急事態宣言

学校では、より一層の感染防止に努めていきます。教育計画の変更等適宜行って参ります。感染防止を含め保護者の皆様のご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。また本日、大田区教育委員会からの「新型コロナウイルス感染症対策への御協力をお願い」の文書を配布いたしましたので、よろしくお願いいたします。

◆回復力（レジリエンス）を育てる

本校は今年も「これからの社会に貢献する人間性豊かで品格あるたくましい人」を育てます。これからの社会を生きる「たくましい人」は、些細なことではビクともしない強い心を持ち、困難な状況も前向きにとらえて切り抜けていく力（回復力）をもっていると考えます。現在のコロナ禍での日々において主体的に考え実行していくことでこの力も身に付くと考えます。どこからスタートするか。それは「あいさつ」です。自分からためらわずに「あいさつ」の言葉を発する、当たり前で簡単そうなこのことからもう一度進めていきたいものです。「当たり前のことを、しっかりやれることは、じつはすばらしいこと。」なのです。

授業では自分の考えをまとめ述べること。「間違えることは恥ずかしいことではなく、間違いを認められないことがはずかしいこと。」とみんなが考えればより勇気が出ます。いろいろな考え方を知っておくと絶対に役に立ちます。

★3学期は、「主体的に考え実行し学年の学習をまとめ上げる3学期！」

これまでの学習を振り返り、伸びてきていること、わかるようになってきていること、できるようになってきていることを意識してさらに伸ばしていきましょう。苦手な学習、よくわからないこと、できていないことについては、そこから1歩でも前に進めるよう学習に励んでほしいと思います。自ら質問に動くこと、教えてもらいに動くこと、待っているのではなく主体的に動くことが望まれます。それが卒業、進級する準備となります。今のうちに十分準備するよう生徒に話しました。

◎3年生は進路決定に向けて試験が始まります。植物が今、地中から栄養分を蓄え、春に芽を出すために寒さにじっと耐えているように、春に出る良き結果を目指して努力を続けてください！保護者の皆様と共に心より応援して参ります。

学校でのできごと



令和2年度 防災訓練

生活指導部 安全指導担当
佐藤 千佳

12月19日(土)、5・6時間目に防災訓練を実施しました。5時間目には防災ノートを活用して、いざという時の身の守り方について学習しました。6時間目は避難訓練と開講式を経て、ブースごとに災害時を想定した体験を行いました。

昨年度は台風の影響により、防災訓練は中止になりました。今年度こそ実施したいと考える一方で、新型コロナウイルスの影響により、例年どおりの実施は難しくなっていました。

今年度の防災訓練はアルファ米の炊き出しを中止し、ブースの数を減らす代わりに、人数の調整を行いました。また、防災訓練の前後に手指の洗浄、整列時のソーシャルディスタンスの確保など、感染症対策に努めました。

私が印象に残っているのは、三年生が中心となって後輩を指導している姿です。一、二年生も三年生の指示をよく聞き、積極的に活動していました。先輩と後輩が協力して自主的に防災訓練に参加している姿が見られたことを嬉しく思います。その際、高齢者疑似体験セットをつけた生徒から「高齢者はいざという時に動きにくいから、自分たちが手を貸してあげないといけない」という言葉が聞こえました。震災が起こった時、自分の身を守ることはもちろん、周りの人や地域の人と協力し、互いに助け合うことが求められます。今後とも、生徒の成長を見守るとともに、教職員一同で防災教育に取り組んで参ります。

最後となりましたが、今回の防災訓練の開催に際してご協力くださった田園調布消防署雪谷出張所の皆様、消防団第九分団の皆様、そして、訓練に必要な器材を科してくださった町内会の皆様、大田区社会福祉協議会の皆様に、改めてお礼申し上げます。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



保護者の皆様へ

自宅学習用コンテンツ活用のご理解とご協力のお願い

新型コロナウイルスの感染が拡大しています。もしかすると、生徒が自宅から学校の課題に取り組まなければならない時が来るかもしれません。石川台中学校では、そうした場合でも生徒がスムーズに自宅で課題に取り組めるようになるための準備を行っています。

生徒の皆さんは、実際に自宅学習用コンテンツ「まなびポケット」及びそのアプリケーション「eboard(イーボード)」を自宅で活用することになります。そこで、1/8(金)～1/11(月)の間、自宅でスムーズに利用できるかの確認をしていただきます。

詳細は、1/8(金)の学活で担任が説明し、チェック表を配布していますので、ご確認ください。生徒に何か困ったことがあれば、解消のために、学校がサポートを行っていきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。